

We need you

私たちは、あなたを必要としています。



一人の言葉に触発され知性が新しい旅をはじめ。

一人の思いに触発され感性が新しい旅をはじめ。

旅の途中で様々な人々や事柄に触れ新しい私が見せはじめ。

普段見過ごしてきてしまったことや普段聞き逃してきたことに触れることで新しい未来が見せはじめ。

自分を育み、自分を活かす。

個がやがて連なり、そこに新しいエネルギーを創出する。

そんな姿を、この学校は思い描いています。

私もあなたも、まだまだ知の発展途上人。

進化はこれから始まります。

知のエネルギー

静岡まちづくりの学校1期生募集

小嶋善吉学長のあいさつ

魅力ある都市「静岡」を創出していくためには、個性豊かな人たちが、感性を育み、お互いを思いやり、心を通わせてまちの魅力と共に創り出していくことが大切です。

静岡市がめざすまちの姿

「感性育むまち。心通うまち。進化するまち。しずおか」を具現化するの一人一人の市民の力なのです。

あなたもこの「まち」をもっと魅力的に、

もっと住みやすくするために、

まちづくりの一步から始めてみませんか。

静岡まちづくりの学校コラボは、そんな人材を育む場として、第1期を開講する運びとなりました。

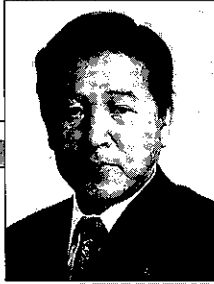
さあ、静岡が大好きな人、まちづくりに関心のある人、

自分探しをしている人、集まろうではありませんか。

そして、あなたの「まち」に対する想いをぶつけてみませんか。

静岡まちづくりの学校コラボは、

心から歓迎し応援します。



静岡まちづくりの学校コラボ
学長 小嶋善吉

自分を磨く。自分を活かす。

この秋からスタートする「静岡まちづくりの学校」は、「街づくりの仕掛人、鉄人」を育てることを目標に4期続いた「静岡ヒューマンカレッジ」の経験を生かしてより実践的に内容を進化させたものです。

街の主役はそこに住み、生活をしている人々です。

この学校を通して、皆さんの知性と感性を高め、

多くの人々と連なり

新たなエネルギーを創出してください。

私たちは待っています。知的好奇心の参加を。

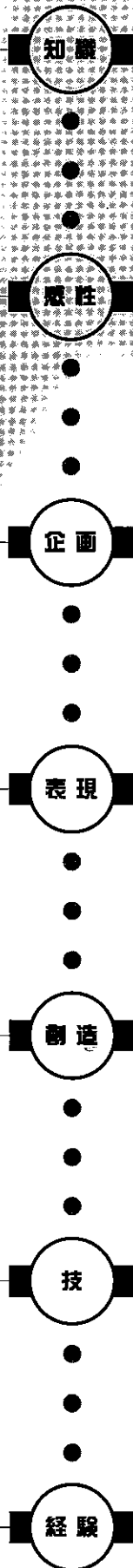
ネガティブな評論家はいらぬ。ポジティブな創造人を育てたい。

まちづくりの主役は、皆さんです。

1999 10.7開校

- 募集定員 限定40人。応募者の中から書類選考
- 応募資格 制限なし。(まちづくりに関心のある人)
- 課題 「ここが好き静岡(その理由も)」
- 応募方法 申込み用紙・課題を添えて、直接市国際・女性政策課へ郵送可、8月31日(火)必着
申込み用紙は、市国際・女性政策課及びアイセル21に置いてあります。
- 受講料 20,000円、教材費など別途実費負担となる場合があります。
- 開講期間 平成11年10月～平成13年3月までの1年半
原則として毎週水曜日 午後7時から2時間
- 会場 アイセル21
- その他 都合によりカリキュラムの内容、日時を一部変更する場合があります。
- 問い合わせ先 静岡市国際・女性政策課
生涯学習担当
〒420-8602 静岡市追手町5番1号
TEL054-221-1025

カリキュラムも講師陣も魅力的。
限定40名に許される知の贅沢。



- 理解の法則。
- 発想法。
- 表現の仕組み。
- 情報の意味化。
- イベント体験。
- グローバルアイ。
- 情報収集戦術。
- 分析・静岡人。
- 静岡の未来。
- 歴史からの都市論。
- 景観からの都市論。
- 静岡の産業解剖。
- 21世紀の経営者像。
- NPO。
- 駿府オリジナル。
- 環境を考える。
- 高齢化社会。
- 障害者とともに。
- 誰もが直面する介護問題。
- 子供の国。
- アートとまちの融合。
- まちづくり:新手法。
- 人が集まる構造。
- アーティストとのコラボレーション。

三宅なほみ
東京大学大学院教育学研究科博士課程、カリフォルニア大学サンディエゴ校心理学科博士課程修了。現在、中京大学情報科学部教授。認知科学科、子どもや若者たちの創造性を高めたり、ものごとの理解や問題解決にコンピュータがどんなに役に立つのかを、鋭い感性で一貫して追究し続けている。

小浜由美子
ネットワーク「地球村」講師。年間、約100回の講演を全国各地で行ない、地球の現状、社会の動向をありのまま伝え、ライフスタイルや価値観のあり方について様々な提言を行なっている。

藤川和代
S48(1973年)から現在に至るまで26年もの間盲導犬と共に生活。1991.1-4月には、アメリカのニューヨーク(ライトハウス)、サン・ラファエル、オマハなどの福祉施設、盲導犬訓練所、同年9-10月には、イギリスで開催された盲導犬協会60周年事業に、日本代表として招待され(2名)、国際交流をはかる。

竹中ナミ
コンピュータを利用して簡書を持つ人(challenged)の自立と社会参加、とりわけ就労の促進や雇用の創出を目的に活動するNPO「プロフ」・ステーションの創設者。「障害者を納税者に」を目標に企業、行政、障害者をつなぐ活動を精力的に続けている。

砂川肇
年に数回アメリカに渡り、様々な現象からトレンドを分析。多くのプロジェクトにも参加し、その活動分野は企業戦略から情報、サイエンス、子ども、教育、地域開発と、多岐にわたっている。実習を交えての2回講座。ヒューマンカレッジ時代にもその熱い講義は大好評を呈している。

飯島ツトム
コンセプター、インタストリアルプランナー、環境プランナーとして、多方面で活躍。静岡県富士山こどもの国開園記念イベントのプロデューサーも務めている。

タナカノリユキ
グラフィック空間造形、映像、パフォーマンスなど様々なビジュアル表現を駆使して活躍するビジュアルアーティスト。80年代後半からアート、デザインの数々の賞を受賞するとともに、サイエンスミュージアムの設計、ミュージッククリップ、CMの演出、NIKEなどのアートディレクターとしても国際的に活動している。